

以下にお知らせする令和5(2023)年4月開設予定の国際学部(国際文化学科、国際観光産業学科)および人間健康学部健康情報学科に関する内容は予定であり、文部科学省への設置手続きの過程において、変更があり得ます。

令和4(2022)年2月10日

## 【最終報(第3報)】令和5(2023)年度名桜大学入学者選抜について(予告)

名桜大学では、令和5(2023)年度入学者選抜に関する予告について、令和2(2020)年12月25日に【第1報】、令和3(2021)年11月26日に【第2報】を発表しました。その内容を踏まえ、【最終報(第3報)】を発表します。

この最終報(第3報)では、国際学群改組後の「国際学部」、また、人間健康学部到新設する「健康情報学科」について、第2報の内容に「試験会場」「配点」「出題方針・評価方針」を加え、令和5(2023)年度名桜大学入学者選抜に関する予告のまとめとします。

なお、人間健康学部スポーツ健康学科および同看護学科については、令和4(2022)年度入学者選抜からの変更はありません。後掲の「令和5(2023)年度入学者選抜概要【第3報】」を確認してください。

### 1. 各入学者選抜の試験会場

#### (1) 国際学部(国際文化学科、国際観光産業学科)

##### ①総合型選抜

本学試験場で実施します。

##### ②学校推薦型選抜

本学試験場及び那覇試験場で実施します。

##### ③一般選抜

前期日程は、本学試験場、那覇試験場、東京試験場、大阪試験場、福岡試験場で実施します。後期日程は、本学試験場、那覇試験場で実施します。

##### ④特別選抜(社会人、帰国生徒、外国人留学生)

オンライン試験を予定しています。令和5年度大学入学者選抜実施要項(文部科学省)発表後、確定します。

##### ⑤3年次編入学試験

令和5(2023)年度は、国際学群での募集となります。オンライン試験を予定しています。令和5年度大学入学者選抜実施要項(文部科学省)発表後、確定します。

以上、詳細は、後掲の「令和5(2023)年度入学者選抜概要【最終報(第3報)】」を確認してください。

## (2) 人間健康学部（スポーツ健康学科、看護学科、健康情報学科）

### ① 総合型選抜

本学試験場で実施します。

### ② 学校推薦型選抜

本学試験場で実施します。

### ③ 一般選抜

スポーツ健康学科の後期日程は、オンライン試験を予定しています。それ以外の一般選抜は、すべて本学試験場で実施します。

### ④ 特別選抜（社会人、帰国生徒※、外国人留学生※） ※看護学科では実施しない

本学試験場で実施します。

### ⑤ 3年次編入学試験

本学試験場で実施します。なお、健康情報学科の3年次編入学は令和7年度入学者選抜から実施します。

以上、詳細は、後掲の「令和5(2023)年度入学者選抜概要【最終報(第3報)】」を確認してください。

## 2. 各試験科目の配点

入学者選抜を行うにあたり、入学志願者の能力・意欲・適性等を多面的・総合的に評価・判定するために、各試験科目の配点を設定しました。

詳細は、後掲の「令和5(2023)年度国際学部入学者選抜概要【最終報(第3報)】」「令和5(2023)年度人間健康学部入学者選抜概要【最終報(第3報)】」を確認してください。

## 3. 各試験の出題方針・評価方針

各試験科目の出題方針・評価方針を立てました。

詳細は、後掲の「令和5(2023)年度国際学群入学者選抜概要【最終報(第3報)】」「令和5(2023)年度人間健康学部入学者選抜概要【最終報(第3報)】」を確認してください。

以上

【本件に関する問合せ先】

名桜大学 教務部 入試・広報課

TEL: 0980-51-1056

FAX: 0980-54-2429

以下にお知らせする令和5(2023)年4月開設予定の国際学部(国際文化学科、国際観光産業学科)および人間健康学部健康情報学科に関する内容は予定であり、文部科学省への設置手続きの過程において、変更があり得ます。

## 令和5(2023)年度(構想)国際学部入学者選抜概要【第3報】

選抜区分	学科名	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	試験科目等	出願資格		試験会場	願書受付期間 試験日 合格発表	備考	配点					出題方針・評価方針	
						出願資格や推薦基準	調査書の学習成績の状況				書類審査		個別学力検査				合計
											エントリーシート	調査書・実績報告書	プレゼンテーション	面接	小論文		
総合型選抜	国際文化学科	15		無	<ul style="list-style-type: none"> <li>■小論文</li> <li>■プレゼンテーション</li> <li>■面接</li> <li>■書類審査(調査書等)</li> </ul>	<p>次の①から④のいずれかに該当し、かつ⑤を満たす者</p> <p>①日本の高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p> <p>②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者</p> <p>③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する者</p> <p>④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する者</p> <p>⑤国際文化学科のアドミッション・ポリシーを理解し、本学での学習や学習以外の活動に高い意欲を持ち積極的に取り組める者</p>	問わない	本学	<p>願書受付 2022年9月上旬</p> <p>試験日 2022年10月上旬</p> <p>合格発表 2022年11月上旬</p>	<p>■専願とする。</p> <p>※国際観光産業学科、人間健康学部スポーツ健康学科の総合型選抜との併願は認めない</p>	100	100	100	100	400	<p>書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校教育の学習成果、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、国際文化学科の理解度などを評価します。</p> <p>プレゼンテーション：①高等学校生活での実績、②将来の目標、③入学後の学習計画等をプレゼンテーションしてもらい、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、国際文化学科の理解度を評価します。</p> <p>面接：プレゼンテーションの内容に関する質疑応答を含めた個人面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、国際文化学科の理解度を評価します。</p> <p>小論文：小論文試験では、現代社会の課題をテーマとした記事や論文などを読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、入学後の学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっていかを評価します。</p>	
	国際観光産業学科	15		無	<ul style="list-style-type: none"> <li>■小論文</li> <li>■プレゼンテーション</li> <li>■面接</li> <li>■書類審査(調査書等)</li> </ul>	<p>次の①から④のいずれかに該当し、かつ⑤を満たす者</p> <p>①日本の高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p> <p>②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者</p> <p>③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する者</p> <p>④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する者</p> <p>⑤国際観光産業学科のアドミッション・ポリシーを理解し、本学での学習や学習以外の活動に高い意欲を持ち積極的に取り組める者</p>	問わない	本学	<p>願書受付 2022年9月上旬</p> <p>試験日 2022年10月上旬</p> <p>合格発表 2022年11月上旬</p>	<p>■専願とする。</p> <p>※国際文化学科、人間健康学部スポーツ健康学科の総合型選抜との併願は認めない</p>	100	100	100	100	400	<p>書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校教育の学習成果、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、国際観光産業学科の理解度などを評価します。</p> <p>プレゼンテーション：①高等学校生活での実績、②将来の目標、③入学後の学習計画等をプレゼンテーションしてもらい、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、国際観光産業学科の理解度を評価します。</p> <p>面接：プレゼンテーションの内容に関する質疑応答を含めた個人面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、国際観光産業学科の理解度を評価します。</p> <p>小論文：小論文試験では、現代社会の課題をテーマとした記事や論文などを読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、入学後の学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっていかを評価します。</p>	

以下にお知らせする令和5(2023)年4月開設予定の国際学部(国際文化学科、国際観光産業学科)および人間健康学部健康情報学科に関する内容は予定であり、文部科学省への設置手続きの過程において、変更があり得ます。

## 令和5(2023)年度(構想)国際学部入学者選抜概要【第3報】

選抜区分	学科名	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	試験科目等	出願資格		試験会場	願書受付期間 試験日 合格発表	備考	配点				出題方針・評価方針	
						出願資格や推薦基準	調査書の学習成績の状況				書類審査		個別学力検査			合計
											エントリーシート	調査書・実績報告書	面接	小論文		
学校推薦型選抜	国際文化学科	65	<p>【出願資格】 次の①及び②のすべてに該当する者が出願できます。</p> <p>①高等学校等を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者。</p> <p>②国際文化学科のアドミッション・ポリシーを理解し、人物が優秀で出身高等学校長が責任をもって推薦し、かつ、国際文化学科の定めた各推薦種別の基準を満たしている者。なお、学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。</p>													
			一般推薦	45	無	■小論文 ■面接 ■書類審査(調査書等)	【推薦基準】 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、高等学校を令和4(2022)年に卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者	4.0以上	本学那覇	願書受付 2022年11月中旬  試験日 2022年12月中旬  合格発表 2022年12月下旬	■専願とする。  ※国際観光産業学科、人間健康学部スポーツ健康学科・看護学科の学校推薦型選抜との併願は認めない  ■学校推薦型選抜の志願者で、大学入学共通テストを出願している場合、受験することを推奨する。なお、共通テスト受験の有無が合否に影響することはない。	100	100	100	300	書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校教育の学習成果、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、国際文化学科の理解度などを評価します。
			専門高校及び総合学科推薦	5	無	■小論文 ■面接 ■書類審査(調査書等)	【推薦基準】 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①②のいずれかに該当する者 ①高等学校の職業教育を主とする学科(商業、工業、農業、水産、情報、福祉、看護等)の高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者 ②高等学校の総合学科を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者	4.0以上				100	100	100	300	
北部枠推薦	15	無	■小論文 ■面接 ■書類審査(調査書等)	【推薦基準】 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①から③のいずれかに該当する者 ①沖縄本島北部12市町村に所在する高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者 ②令和4(2022)年3月31日以前から1年以上継続して沖縄本島北部12市町村に住所を有し居住している者 <sup>※1</sup> で、高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者 ③高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者の保護者 <sup>※2</sup> 、配偶者又は一親等の親族が令和4(2022)年3月31日以前から1年以上継続して沖縄本島北部12市町村に住所を有し居住している者 <sup>※1</sup> ※1 令和4(2022)年3月31日時点で1年以上の継続在住期間があることを指しています ※2 保護者とは、親権を行う者又は未成年後見人とする «沖縄本島北部12市町村とは・・・» 名護市、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、恩納村、宜野座村、金武町、伊江村、伊平屋村、伊是名村のことを指します。 * 上記②については、志願者本人で住民票抄本により確認してください。 * 上記③については、志願者本人で住民票謄本(保護者、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合)又は保護者、配偶者又は一親等の親族の住民票抄本と戸籍謄本(異なる世帯を成している場合)により確認してください。 * 不明な点がある場合は、名桜大学入試・広報課まで問い合わせください。	4.0以上	100	100	100				300	面接：個人方式の面接です。エントリーシート、調査書、実績報告書の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、国際文化学科の理解度を評価します。  小論文：小論文試験では、現代社会の課題をテーマとした記事や論文などを読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、入学後の学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。			

以下にお知らせする令和5(2023)年4月開設予定の国際学部(国際文化学科、国際観光産業学科)および人間健康学部健康情報学科に関する内容は予定であり、文部科学省への設置手続きの過程において、変更があり得ます。

## 令和5(2023)年度(構想)国際学部入学者選抜概要【第3報】

選抜区分	学科名	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	試験科目等	出願資格		試験会場	願書受付期間 試験日 合格発表	備考	配点				出題方針・評価方針	
						出願資格や推薦基準	調査書の学習成績の状況				書類審査		個別学力検査			合計
											エントリーシート	調査書・実績報告書	面接	小論文		
学校推薦型選抜	国際観光産業学科	60	<p>【出願資格】 次の①及び②のすべてに該当する者が出願できます。</p> <p>①高等学校等を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者。</p> <p>②国際観光産業学科のアドミッション・ポリシーを理解し、人物が優秀で出身高等学校長が責任をもって推薦し、かつ、国際観光産業学科の定めた各推薦種別の基準を満たしている者。なお、学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。</p>													
			一般推薦	40	無	■小論文 ■面接 ■書類審査(調査書等)	<p>【推薦基準】 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、高等学校を令和4(2022)年に卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p>	4.0以上	本学那覇	願書受付 2022年11月中旬  試験日 2022年12月中旬  合格発表 2022年12月下旬	<p>■専願とする。</p> <p>※国際文化学科、人間健康学部スポーツ健康学科・看護学科の学校推薦型選抜との併願は認めない</p> <p>■学校推薦型選抜の志願者で、大学入学共通テストを出願している場合、受験することを推奨する。なお、共通テスト受験の有無が合否に影響することはない。</p>	100	100	100	300	<p>書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校教育の学習成果、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、国際観光産業学科の理解度などを評価します。</p> <p>面接：個人方式の面接です。エントリーシート、調査書、実績報告書の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、国際観光産業学科の理解度を評価します。</p> <p>小論文：小論文試験では、現代社会の課題をテーマとした記事や論文などを読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、入学後の学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。</p>
			専門高校及び総合学科推薦	5	無	■小論文 ■面接 ■書類審査(調査書等)	<p>【推薦基準】 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①②のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校の職業教育を主とする学科(商業、工業、農業、水産、情報、福祉、看護等)の高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p> <p>②高等学校の総合学科を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p>	4.0以上				100	100	100	300	
北部枠推薦	15	無	■小論文 ■面接 ■書類審査(調査書等)	<p>【推薦基準】 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①から③のいずれかに該当する者</p> <p>①沖縄本島北部12市町村に所在する高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p> <p>②令和4(2022)年3月31日以前から1年以上継続して沖縄本島北部12市町村に住所を有し居住している者<sup>※1</sup>で、高等学校を令和4(2022)年3年に卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者</p> <p>③高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者の保護者<sup>※2</sup>、配偶者又は一親等の親族が令和4(2022)年3月31日以前から1年以上継続して沖縄本島北部12市町村に住所を有し居住している者<sup>※1</sup></p> <p>※1 令和4(2022)年3月31日時点で1年以上の継続在住期間があることを指しています</p> <p>※2 保護者とは、親権を行う者又は未成年後見人とする «沖縄本島北部12市町村とは・・・» 名護市、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、恩納村、宜野座村、金武町、伊江村、伊平屋村、伊是名村のことを指します。</p> <p>* 上記②については、志願者本人で住民票抄本により確認してください。</p> <p>* 上記③については、志願者本人で住民票謄本(保護者、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合)又は保護者、配偶者又は一親等の親族の住民票抄本と戸籍謄本(異なる世帯を成している場合)により確認してください。</p> <p>* 不明な点がある場合は、名桜大学入試・広報課まで問い合わせください。</p>	4.0以上	100	100	100				300				

以下にお知らせする令和5(2023)年4月開設予定の国際学部(国際文化学科、国際観光産業学科)および人間健康学部健康情報学科に関する内容は予定であり、文部科学省への設置手続きの過程において、変更があり得ます。

## 令和5(2023)年度(構想)国際学部入学者選抜概要【第3報】

選抜区分	学科名	試験区分	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	大学入学共通テストの利用科目 ※文部科学省への国際学部の設置手続において、審査継続による保留等で大学入学共通テストの利用ができなかった場合は、個別学力検査により入学者選抜を行います	個別学力検査	出願資格	試験会場	願書受付期間 試験日 合格発表	備考	配点										合計	出題方針・評価方針
												書類審査		個別学力検査		大学入学共通テスト							
												エントリーシート	調査書・実績報告書	小論文	英語	英語	国語	数学	地理歴史・公民	理科			
一般選抜	国際文化学科	前期日程	85	A方式	55	有	<ul style="list-style-type: none"> <li>■国語</li> <li>■英語(リーディング・リスニング)</li> <li>■地理歴史・公民から1科目を選択</li> <li>*2科目以上受験した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する。</li> <li>■数学から1科目を選択</li> <li>*2科目受験した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する。</li> <li>■理科から1科目を選択</li> <li>*理科については次のア又はいに記載された科目から1科目ア:「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目を選択(受験科目の組み合わせは問わない)イ:「物理」「化学」「生物」「地学」※アに記載された科目を2科目受験した場合は、その得点を1科目分として合否判定に利用※イに記載された科目を2科目受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に利用※アに記載された2科目とイに記載された1科目の両方を受験した場合、高得点のいずれかを合否判定に利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■小論文</li> <li>■英語</li> <li>■書類審査(調査書等)</li> </ul> <p>*英語の出題範囲は、コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰでリスニングは除く。</p>	<p>令和5(2023)年度大学入試共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p> <p>②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者</p> <p>③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同以上の学力があると認められた者又は令和4(2022)年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p>	本学 那覇 東京 大阪 福岡	<p>願書受付 2023年 1月下旬～2月上旬</p> <p>個別学力検査 2023年2月25日(土)</p> <p>合格発表 2023年3月上旬</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■大学入学共通テストの成績、小論文、英語及び書類審査で合否判定する。</li> <li>■「地理歴史・公民」「理科」について、第1解答科目、第2解答科目は問わない。</li> </ul>	100	200	200	300	200	200	200	200	1,600	<p>大学入学共通テスト：高等学校教育における教科(英語、数学、国語、理科、社会等)の内容をバランスよく修得しているかを評価します。</p> <p>書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」をもとに、高等学校教育の学習状況、国際文化学科の理解度を評価します。</p> <p>小論文：小論文試験では、現代社会の課題をテーマとした記事や論文等を読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、国際文化学科での学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっていかを評価します。</p> <p>英語(個別学力検査)：コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰの範囲におけるリーディング力とライティング力に関する問題を出題し、入学後の学習活動に必要な英語による課題理解力・分析力、表現力をもっていかを評価します。</p>	
				B方式	30	有	<ul style="list-style-type: none"> <li>■英語(リーディング・リスニング)</li> <li>■国語、地理歴史・公民、数学、理科から2教科・2科目を選択。ただし、理科①を選択する場合は2教科・3科目となる。</li> <li>*3教科・3科目以上受験した場合は高得点の2教科・2科目を合否判定に利用する(理科①の場合は2教科・3科目)。</li> <li>*「国語」は大学入学共通テストの配点と同様200点満点、「地理歴史・公民」「数学」「理科」は200点満点に換算する。</li> <li>*教科・科目の利用方法 次の4教科から2教科を選択の上、当該2教科からそれぞれ1科目、合計2科目を合否判定に利用する。ただし、理科①の2科目を利用する場合、合計3科目とする。 「国語」…「国語」 「地理歴史・公民」…10科目から1科目 「数学」…数学①の2科目及び数学②の4科目、計6科目から1科目 「理科」…理科①の4科目から2科目※、又は理科②の4科目から1科目 ※理科①から2科目を受験し、当該2科目が高得点の場合は、当該2科目を合否判定で利用する。(得点を1科目分とし200点満点に換算する。受験科目の組み合わせは問わない)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■小論文</li> <li>■英語</li> <li>■書類審査(調査書等)</li> </ul> <p>*英語の出題範囲は、コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰでリスニングは除く。</p>	<p>令和5(2023)年度大学入試共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p> <p>②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者</p> <p>③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同以上の学力があると認められた者又は令和4(2022)年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p>	本学 那覇 東京 大阪 福岡	<p>願書受付 2023年 1月下旬～2月上旬</p> <p>個別学力検査 2023年2月25日(土)</p> <p>合格発表 2023年3月上旬</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■大学入学共通テストの成績、小論文、英語及び書類審査で合否判定する。</li> <li>■「地理歴史・公民」「理科」について、第1解答科目、第2解答科目は問わない。</li> </ul>	100	200	200	300	400	1,200	<p>大学入学共通テスト：高等学校教育における英語に加え、その他の教科から高得点の2科目を評価します。</p> <p>書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」をもとに、高等学校教育の学習状況、国際文化学科の理解度を評価します。</p> <p>小論文：小論文試験では、現代社会の課題をテーマとした記事や論文等を読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、国際文化学科での学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっていかを評価します。</p> <p>英語：コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰの範囲におけるリーディング力とライティング力に関する問題を出題し、入学後の学習活動に必要な英語による課題理解力・分析力、表現力をもっていかを評価します。</p>				
一般選抜	国際文化学科	後期日程	10		有	<ul style="list-style-type: none"> <li>■英語(リーディング・リスニング)</li> <li>■国語、地理歴史・公民、数学、理科から2教科・2科目を選択。ただし、理科①を選択する場合は2教科・3科目となる。</li> <li>*3教科・3科目以上受験した場合は高得点の2教科・2科目を合否判定に利用する(理科①の場合は2教科・3科目)。</li> <li>*「国語」は大学入学共通テストの配点と同様200点満点、「地理歴史・公民」「数学」「理科」は200点満点に換算する。</li> <li>*教科・科目の利用方法 次の4教科から2教科を選択の上、当該2教科からそれぞれ1科目、合計2科目を合否判定に利用する。ただし、理科①の2科目を利用する場合、合計3科目とする。 「国語」…「国語」 「地理歴史・公民」…10科目から1科目 「数学」…数学①の2科目及び数学②の4科目、計6科目から1科目 「理科」…理科①の4科目から2科目※、又は理科②の4科目から1科目 ※理科①から2科目を受験し、当該2科目が高得点の場合は、当該2科目を合否判定で利用する。(得点を1科目分とし200点満点に換算する。受験科目の組み合わせは問わない)。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■小論文</li> <li>■書類審査(調査書等)</li> </ul>	<p>令和5(2023)年度大学入試共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p> <p>②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者</p> <p>③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同以上の学力があると認められた者又は令和4(2022)年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p>	本学 那覇	<p>願書受付 2023年 1月下旬～2月上旬</p> <p>個別学力検査 2023年3月12日(日)</p> <p>合格発表 2023年3月下旬</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■大学入学共通テストの成績、小論文及び書類審査で合否判定する。</li> <li>■「地理歴史・公民」「理科」について、第1解答科目、第2解答科目は問わない。</li> </ul>	100	200	300	400	1,000	<p>大学入学共通テスト：高等学校教育における英語に加え、その他の教科から高得点の科目について評価します。</p> <p>書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」をもとに、高等学校教育の学習状況、国際文化学科の理解度を評価します。</p> <p>小論文：小論文試験では、現代社会の課題をテーマとした記事や論文などを読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、国際文化学科での学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっていかを評価します。</p>						

以下にお知らせする令和5(2023)年4月開設予定の国際学部(国際文化学科、国際観光産業学科)および人間健康学部健康情報学科に関する内容は予定であり、文部科学省への設置手続きの過程において、変更があり得ます。

## 令和5(2023)年度(構想)国際学部入学者選抜概要【第3報】

選抜区分	学科名	試験区分	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	大学入学共通テストの利用科目 ※文部科学省への国際学部の設置手続において、審査継続による保留等で大学入学共通テストの利用ができなかった場合は、個別学力検査により入学者選抜を行います	個別学力検査	出願資格	試験会場	願書受付期間 試験日 合格発表	備考	配点										合計	出題方針・評価方針
												書類審査		個別学力検査		大学入学共通テスト							
												エントリーシート	調査書・実績報告書	小論文	英語	英語	国語	数学	地理歴史・公民	理科			
一般選抜	国際観光産業学科	前期日程	70	A方式	50	有	<ul style="list-style-type: none"> <li>■国語</li> <li>■英語(リーディング・リスニング)</li> <li>■地理歴史・公民から1科目を選択</li> <li>*2科目以上受験した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する。</li> <li>■数学から1科目を選択</li> <li>*2科目受験した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する。</li> <li>■理科から1科目を選択</li> <li>*理科については次のア又はイに記載された科目から1科目。 ア:「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目を選択(受験科目の組み合わせは問わない) イ:「物理」「化学」「生物」「地学」 ※アに記載された科目を2科目受験した場合は、その得点を1科目分として合否判定に利用 ※イに記載された科目を2科目受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に利用 ※アに記載された2科目とイに記載された1科目の両方を受験した場合、高得点のいずれかを合否判定に利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■小論文</li> <li>■英語</li> <li>■書類審査(調査書等)</li> </ul> <p>*英語の出題範囲は、コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰでリスニングは除く。</p>	<p>令和5(2023)年度大学入試共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p> <p>②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者</p> <p>③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同以上の学力があると認められた者又は令和4(2022)年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p>	本学 那覇 東京 大阪 福岡	<p>願書受付 2023年 1月下旬～2月上旬</p> <p>個別学力検査 2023年2月25日(土)</p> <p>合格発表 2023年3月上旬</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■大学入学共通テストの成績、小論文、英語及び書類審査で合否判定する。</li> <li>■「地理歴史・公民」「理科」について、第1解答科目、第2解答科目は問わない。</li> </ul>	100	200	200	300	リーディング150 リスニング150	200	200	200	200	1,600	<p>大学入学共通テスト：高等学校教育における教科(英語、数学、国語、理科、社会等)の内容をバランスよく修得しているかを評価します。</p> <p>書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」をもとに、高等学校教育の学習状況、国際観光産業学科の理解度を評価します。</p> <p>小論文：小論文試験では、現代社会の課題をテーマとした記事や論文等を読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、国際観光産業学科での学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっていかを評価します。</p> <p>英語：コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰの範囲におけるリーディング力とライティング力に関する問題を出題し、入学後の学習活動に必要な英語による課題理解力・分析力、表現力をもっていかを評価します。</p>
				B方式	20	有	<ul style="list-style-type: none"> <li>■英語(リーディング・リスニング)</li> <li>■国語、地理歴史・公民、数学、理科から2教科・2科目を選択。ただし、理科①を選択する場合は2教科・3科目となる。</li> <li>*3教科・3科目以上受験した場合は高得点の2教科・2科目を合否判定に利用する(理科①の場合は2教科・3科目)。</li> <li>*「国語」は大学入学共通テストの配点と同様200点満点、「地理歴史・公民」「数学」「理科」は200点満点に換算する。</li> <li>*教科・科目の利用方法 次の4教科から2教科を選択の上、当該2教科からそれぞれ1科目、合計2科目を合否判定に利用する。ただし、理科①の2科目を利用する場合、合計3科目とする。 「国語」…「国語」 「地理歴史・公民」…10科目から1科目 「数学」…数学①の2科目及び数学②の4科目、計6科目から1科目 「理科」…理科①の4科目から2科目※、又は理科②の4科目から1科目 ※理科①から2科目を受験し、当該2科目が高得点の場合は、当該2科目を合否判定で利用する。(得点を1科目分とし200点満点に換算する。受験科目の組み合わせは問わない)。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■小論文</li> <li>■英語</li> <li>■書類審査(調査書等)</li> </ul> <p>*英語の出題範囲は、コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰでリスニングは除く。</p>	<p>令和5(2023)年度大学入試共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p> <p>②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者</p> <p>③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同以上の学力があると認められた者又は令和4(2022)年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p>	本学 那覇 東京 大阪 福岡	<p>願書受付 2023年 1月下旬～2月上旬</p> <p>個別学力検査 2023年2月25日(土)</p> <p>合格発表 2023年3月上旬</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■大学入学共通テストの成績、小論文、英語及び書類審査で合否判定する。</li> <li>■「地理歴史・公民」「理科」について、第1解答科目、第2解答科目は問わない。</li> </ul>	100	200	200	300	リーディング150 リスニング150	400	1,200	<p>大学入学共通テスト：高等学校教育における英語に加え、その他の教科から高得点の2科目を評価します。</p> <p>書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」をもとに、高等学校教育の学習状況、国際観光産業学科の理解度を評価します。</p> <p>小論文：小論文試験では、現代社会の課題をテーマとした記事や論文等を読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、国際観光産業学科での学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっていかを評価します。</p> <p>英語：コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰの範囲におけるリーディング力とライティング力に関する問題を出題し、入学後の学習活動に必要な英語による課題理解力・分析力、表現力をもっていかを評価します。</p>			
一般選抜	国際観光産業学科	後期日程	10		有	<ul style="list-style-type: none"> <li>■英語(リーディング・リスニング)</li> <li>■国語、地理歴史・公民、数学、理科から2教科・2科目を選択。ただし、理科①を選択する場合は2教科・3科目となる。</li> <li>*3教科・3科目以上受験した場合は高得点の2教科・2科目を合否判定に利用する(理科①の場合は2教科・3科目)。</li> <li>*「国語」は大学入学共通テストの配点と同様200点満点、「地理歴史・公民」「数学」「理科」は200点満点に換算する。</li> <li>*教科・科目の利用方法 次の4教科から2教科を選択の上、当該2教科からそれぞれ1科目、合計2科目を合否判定に利用する。ただし、理科①の2科目を利用する場合、合計3科目とする。 「国語」…「国語」 「地理歴史・公民」…10科目から1科目 「数学」…数学①の2科目及び数学②の4科目、計6科目から1科目 「理科」…理科①の4科目から2科目※、又は理科②の4科目から1科目 ※理科①から2科目を受験し、当該2科目が高得点の場合は、当該2科目を合否判定で利用する。(得点を1科目分とし200点満点に換算する。受験科目の組み合わせは問わない)。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■小論文</li> <li>■書類審査(調査書等)</li> </ul>	<p>令和5(2023)年度大学入試共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p> <p>②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者</p> <p>③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同以上の学力があると認められた者又は令和4(2022)年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p>	本学 那覇	<p>願書受付 2023年 1月下旬～2月上旬</p> <p>個別学力検査 2023年3月12日(日)</p> <p>合格発表 2023年3月下旬</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■大学入学共通テストの成績、小論文及び書類審査で合否判定する。</li> <li>■「地理歴史・公民」「理科」について、第1解答科目、第2解答科目は問わない。</li> </ul>	100	200	300	リーディング150 リスニング150	400	1,000	<p>大学入学共通テスト：高等学校教育における英語に加え、その他の教科から高得点の科目について評価します。</p> <p>書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」をもとに、高等学校教育の学習状況、国際観光産業学科の理解度を評価します。</p> <p>小論文：小論文試験では、現代社会の課題をテーマとした記事や論文などを読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、国際観光産業学科での学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっていかを評価します。</p>					

以下にお知らせする令和5(2023)年4月開設予定の国際学部(国際文化学科、国際観光産業学科)および人間健康学部健康情報学科に関する内容は予定であり、文部科学省への設置手続きの過程において、変更があり得ます。

## 令和5(2023)年度(構想)国際学部入学者選抜概要【第3報】

選抜区分	学科名	募集人員	大学入学共通テスト利用の有無	試験科目等	出願資格	試験会場	願書受付期間 試験日 合格発表	備考	配点			出題方針・評価方針
									個別学力検査		合計	
									面接	小論文		
社会人特別選抜	国際文化学科	若干人	無	■小論文 ■面接	次の①から③のいずれかに該当する者 ①日本の高校卒業又は日本国で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者(就職の有無は問わない) ②日本国籍以外の国籍を有し、在留資格が定住者となっている者で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者(就職の有無は問わない) ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者(就職の有無は問わない)	オンライン(検討中)	願書受付 2022年11月中旬 試験日 2022年12月上旬 合格発表 2022年12月下旬		100	100	200	小論文：小論文試験では、現代社会の課題をテーマとした記事や論文などを読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、入学後の学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。  面接：個人方式の面接です。「エントリーシート」等の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、志願する学科の理解度を評価します。
	国際観光産業学科	若干人	無	■小論文 ■面接	次の①から③のいずれかに該当する者 ①日本の高校卒業又は日本国で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者(就職の有無は問わない) ②日本国籍以外の国籍を有し、在留資格が定住者となっている者で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者(就職の有無は問わない) ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者(就職の有無は問わない)	オンライン(検討中)		100	100	200		
帰国生徒特別選抜	国際文化学科	若干人	無	■小論文 ■面接	次の①②のすべてに該当する者 ①日本国籍を有する者 ②外国の正規の学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)を卒業(修了)又は令和5(2023)年3月31日までに卒業(修了)見込の者。ただし、最終学年を含め2年以上継続して外国の正規教育制度に基づく学校教育を受けていた(いる)者とする	オンライン(検討中)	願書受付 2022年11月中旬 試験日 2022年12月上旬 合格発表 2022年12月下旬		100	100	200	
	国際観光産業学科	若干人	無	■小論文 ■面接	次の①②のすべてに該当する者 ①日本国籍を有する者 ②外国の正規の学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)を卒業(修了)又は令和5(2023)年3月31日までに卒業(修了)見込の者。ただし、最終学年を含め2年以上継続して外国の正規教育制度に基づく学校教育を受けていた(いる)者とする	オンライン(検討中)		100	100	200		



以下にお知らせする令和5(2023)年4月開設予定の国際学部(国際文化学科、国際観光産業学科)および人間健康学部健康情報学科に関する内容は予定であり、文部科学省への設置手続きの過程において、変更があり得ます。

## 令和5(2023)年度(構想)国際学部入学者選抜概要【第3報】

選抜区分	学科名	募集人員	大学入学共通テスト利用の有無	試験科目等	出願資格	試験会場	願書受付期間 試験日 合格発表	備考	配点			出題方針・評価方針
									個別学力検査		合計	
									面接	小論文		
外国人留学生 特別選抜	国際文化 学科	5	無	■小論文 ■面接	次の①から④のすべてに該当し、かつ⑤又は⑥のいずれかに該当する者で、本学入学後の在留資格が「留学」となる者。 ①日本国籍を有しない者。 ②出入国管理難民認定法に基づく大学入学に支障のない在留資格を有する者。 ③修学に必要な日本語の能力を有する者。 ④外国の正規の学校教育における12年の課程を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者。 ⑤独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の「日本語」の受験について、次のいずれかに該当する者。 ア：「2021年度日本留学試験(6月実施)」を受験済みの者 イ：「2021年度日本留学試験(11月実施)」を受験済みの者 ウ：「2022年度日本留学試験(6月実施)」を受験済みの者 エ：「2022年度日本留学試験(11月実施)」を受験済みの者 *日本留学試験の「日本語」の得点が250点以上取得した者を対象に合否判定を行う。 ⑥独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する日本語能力試験N2以上に合格した者。	オンライン (検討中)	願書受付 2022年11月中旬  試験日 2022年12月上旬  合格発表 2022年12月下旬		100	100	200	小論文：小論文試験では、現代社会の課題をテーマとした記事や論文などを読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、入学後の学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。
	国際観光産 業学科	5	無	■小論文 ■面接	次の①から④のすべてに該当し、かつ⑤又は⑥のいずれかに該当する者で、本学入学後の在留資格が「留学」となる者。 ①日本国籍を有しない者。 ②出入国管理難民認定法に基づく大学入学に支障のない在留資格を有する者。 ③修学に必要な日本語の能力を有する者。 ④外国の正規の学校教育における12年の課程を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者。 ⑤独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の「日本語」の受験について、次のいずれかに該当する者。 ア：「2021年度日本留学試験(6月実施)」を受験済みの者 イ：「2021年度日本留学試験(11月実施)」を受験済みの者 ウ：「2022年度日本留学試験(6月実施)」を受験済みの者 エ：「2022年度日本留学試験(11月実施)」を受験済みの者 *日本留学試験の「日本語」の得点が250点以上取得した者を対象に合否判定を行う。 ⑥独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する日本語能力試験N2以上に合格した者。	オンライン (検討中)		100	100	200	面接：個人方式の面接です。「エントリーシート」等の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、志願する学科の理解度を評価します。	

## 令和5（2023）年度 国際学群入学者選抜概要【第3報】

※令和5（2023）年度の3年次編入学試験は、国際学群として募集します

選抜区分	学科名	募集人員	大学入学共通テスト利用の有無	試験科目等	出願資格	試験会場	願書受付期間 試験日 合格発表	備考	配点			出題方針・評価方針
									個別学力検査		合計	
									面接	小論文		
3年次編入学試験	国際学類	15	無	<ul style="list-style-type: none"> <li>■小論文</li> <li>■面接</li> </ul>	<p>次のいずれか1つに該当する者</p> <p>①大学を卒業した者又は大学に2年以上在籍し、60単位以上取得した者又は見込の者</p> <p>②短期大学を卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者</p> <p>③高等専門学校を卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者</p> <p>④専修学校の専門課程のうち文部科学大臣の定める基準(修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総時間数が1700時間以上又は62単位以上であることを満たすものを修了した者(ただし、学校教育法第56条に規定する大学入学資格を有する者に限る)又は令和5(2023)年3月に修了見込の者</p> <p>⑤外国の正規の学校教育における14年の課程を卒業(修了)した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者</p> <p>*外国人留学生志願者は、日本留学試験の日本語の聴解・聴読解、読解、記述の合計点数が280点以上、又は日本語能力試験N1以上の取得者。</p>	オンライン (検討中)	<p>願書受付 2022年11月中旬</p> <p>試験日 2022年12月上旬</p> <p>合格発表 2022年12月下旬</p>		100	100	200	<p>小論文：編入を希望する専門分野の課題をテーマとした記事や論文などを読んだ上で、自らの主張と根拠を1200字程度で論じてもらい、3年次編入学後の学習・研究活動に必要な課題理解力・分析力・表現力をもっているかを評価します。</p> <p>面接：個人方式の面接です。「エントリーシート」、大学等在籍時の成績等の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力・表現力、国際学群の理解度に加え、編入を希望する専門分野を学ぶための基礎的な知識・技能を有しているかを評価します。</p>

令和5（2023）年度 人間健康学部（スポーツ健康学科・看護学科） 入学者選抜概要【第3報】

選抜区分	学科名	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	試験科目等	出願資格		試験会場	願書受付期間 試験日 合格発表	備考	配点					出題方針・評価方針	
						出願資格や推薦基準	調査書の学習成績の状況				書類審査		個別学力検査				合計
											エントリーシート	調査書・実績報告書	プレゼンテーション	面接	総合問題		
総合型選抜	スポーツ健康学科	10		無	<ul style="list-style-type: none"> <li>■プレゼンテーション・面接</li> <li>■総合問題</li> <li>■書類審査（調査書等）</li> </ul>	<p>次の①から④のいずれかに該当し、かつ⑤を満たす者</p> <p>①日本の高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p> <p>②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者</p> <p>③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する者</p> <p>④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する者</p> <p>⑤スポーツ健康学科のアドミッション・ポリシーを理解し、本学での学習や学習以外の活動に高い意欲を持ち積極的に取り組める者</p>	問わない	本学	<p>願書受付 2022年9月上旬</p> <p>試験日 2022年10月上旬</p> <p>合格発表 2022年11月上旬</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■専願とする。</li> <li>※国際学部の総合型選抜との併願は認めない</li> </ul>	100	200	100	400	<p>書類審査：「調査書」や「実績報告書」は高校学校等における活動や取り組みの状況を示す貴重な資料となります。高等学校等における学びの成果や姿勢を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。</p> <p>プレゼンテーション・面接：プレゼンテーションと面接を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、およびスポーツ健康学科に対する適性などを評価します。</p> <p>※プレゼンテーションでは、事前に提示された問い(2022年9月下旬、HPにて発表予定)について、暗記した内容を機械的に述べるのではなく、的確でわかりやすく表現ができるかについて重視します。その後実施する個人面接では、プレゼンテーションの内容、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。面接では、調査書や実績報告書等も活用します。</p> <p>総合問題：「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価するために、小論文による日本語力を問う問題を中心に、一部英語力を問う問題、基礎的な数学・理科の能力を問う問題、図形・データに関する基礎的な問題などを含む形式にて、総合的に出題します。</p>		

令和5（2023）年度 人間健康学部（スポーツ健康学科・看護学科） 入学者選抜概要【第3報】

選抜区分	学科名	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	試験科目等	出願資格		試験会場	願書受付期間 試験日 合格発表	備考	配点					出題方針・評価方針	
						出願資格や推薦基準	調査書の学習成績の状況				書類審査		個別学力検査				合計
											エントリーシート	調査書・実績報告書	プレゼンテーション	面接	総合問題		
学校推薦型選抜	スポーツ健康学科	35	<p>【出願資格】 次の①及び②のすべてに該当する者が出願できます。 ①高等学校等を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者。 ②スポーツ健康学科のアドミッション・ポリシーを理解し、人物が優秀で出身高等学校長が責任をもって推薦し、かつ、スポーツ健康学科の定めた各推薦種別の基準を満たしている者。なお、学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。</p>														
			一般推薦	20	無	<ul style="list-style-type: none"> <li>■プレゼンテーション・面接</li> <li>■総合問題</li> <li>■書類審査（調査書等）</li> </ul>	<p>【推薦基準】 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、特別活動や人間力に優れた者及び将来の進路として健康支援（健康・養護等）の分野を考えている者で、高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p>	4.0以上	願書受付 2022年11月中旬  試験日 2022年12月上旬  合格発表 2022年12月下旬	本学	<ul style="list-style-type: none"> <li>■専願とする。</li> <li>※国際学部の学校推薦型選抜との併願は認めない</li> <li>■学校推薦型選抜の志願者で、大学入学共通テストを出願している場合、受験することを推奨する。なお、共通テスト受験の有無が合否に影響することはない。</li> </ul>	100	100	100	300	<p>書類審査：「調査書」や「実績報告書」は高校学校等における活動や取り組みの状況を示す貴重な資料となります。高等学校等における学びの成果や姿勢を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。</p> <p>プレゼンテーション・面接：プレゼンテーションと面接を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、およびスポーツ健康学科に対する適性などを評価します。 ※プレゼンテーションでは、事前に提示された問い(2022年11月上旬、HPにて発表予定)について、暗記した内容を機械的に述べるのではなく、的確でわかりやすく表現ができるかについて重視します。その後実施する個人面接では、プレゼンテーションの内容、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。面接では、調査書や実績報告書等も活用します。</p> <p>総合問題：「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価するために、小論文による日本語力を問う問題を中心に、一部英語力を問う問題、基礎的な数学・理科の能力を問う問題、図形・データに関する基礎的な問題などを含む形式にて、総合的に出題を行います。</p>	
北部枠推薦	15	無	<ul style="list-style-type: none"> <li>■プレゼンテーション・面接</li> <li>■総合問題</li> <li>■書類審査（調査書等）</li> </ul>	<p>【推薦基準】 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①から③のいずれかに該当するし、かつ④に該当する者 ①沖縄本島北部12市町村に所在する高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者。 ②令和4(2022)年3月31日以前から1年以上継続して沖縄本島北部12市町村に住所を有し居住している者<sup>※1</sup>で、高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者。 ③高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者の保護者<sup>※2</sup>、配偶者又は一親等の親族が令和4(2022)年3月31日以前から1年以上継続して沖縄本島北部12市町村に住所を有し居住している者<sup>※1</sup>。 ④スポーツ健康学科の一般推薦の推薦基準のいずれかに該当する者。 ※1 令和4(2022)年3月31日時点で既に1年以上の継続在学期間があることを指しています ※2 保護者とは、親権を行う者又は未成年後見人とする。</p> <p>«沖縄本島北部12市町村とは・・・» 名護市、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、恩納村、宜野座村、金武町、伊江村、伊平屋村、伊是名村のことを指します。 * 上記②については、志願者本人で住民票抄本により確認してください。 * 上記③については、志願者本人で住民票謄本（保護者<sup>※2</sup>、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合）又は保護者<sup>※2</sup>、配偶者又は一親等の親族の住民票抄本と戸籍謄本（異なる世帯を成している場合）により確認してください。 * 不明な点がある場合は、名桜大学入試・広報課まで問い合わせてください。</p>	3.8以上	100	100	100				300					

令和5（2023）年度 人間健康学部（スポーツ健康学科・看護学科） 入学者選抜概要【第3報】

選抜区分	学科名	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	試験科目等	出願資格		願書受付期間 試験日 合格発表	備考	配点					合計	出題方針・評価方針
						出願資格や推薦基準	調査書の学習成績の状況			書類審査			個別学力検査			
										エントリーシート	調査書・実績報告書	課題レポート	面接	総合問題		
学校推薦型選抜	看護学科	35	【出願資格】 次の①及び②のいずれかに該当し、かつ、③の基準をみたしている者が出願できます。 ①高等学校等を令和5(2023)年3月に卒業見込の者。 ②高等学校等を令和4(2022)年4月1日から令和4(2022)年10月31日までの間に卒業した者。 ③看護学科のアドミッション・ポリシーを理解し、人物が優秀で出身高等学校長が責任をもって推薦し、かつ、看護学科の定めた各推薦種別の基準を満たしている者。なお、学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。	無	■総合問題 ■面接（個人面接） ■書類審査（調査書等）	【推薦基準】 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、沖縄県内所在及び鹿児島県奄美地域所在【注】の高等学校出身者で、次の①②のいずれかに該当し、かつ、③の基準を満たしている者 ①高等学校を令和5(2023)年3月卒業見込の者 ②高等学校を令和4(2022)年4月1日から令和4(2022)年10月31日までの間に卒業した者 ③人物が優秀で出身高等学校長が責任を持って推薦し、かつ、学科の定めた推薦基準を満たしている者 【注】 鹿児島県奄美地域所在高等学校の定義 →鹿児島県大島教育事務管内に所在する高等学校（中等教育学校を含む）	4.2以上	■専願とする。 ※国際学部の学校推薦型選抜との併願は認めない  ■学校推薦型選抜の志願者で、大学入学共通テストを出願している場合、受験することを推奨する。なお、共通テスト受験の有無が合否に影響することはない。	50	100	200	350	書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」「課題レポート」の資料をもとに、高等学校等における学びの成果や学習意欲等を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。課題レポートは、募集要項で提示する複数の課題の中から1題を選択し、実際に体験したことを踏まえたレポートを課します。入学後の学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力および看護学科についての理解や適性などを評価します。  面接：個人面接を行いません。個人面接では、面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、および看護学科についての理解や適性などを評価します。 ※面接では、アドミッションポリシーの理解、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。調査書や実績報告書等も活用します。			
			北部枠推薦	20 (北部枠指定校推薦の7人以内を含む)	無	【推薦基準】 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①から③のいずれかに該当する者。 ①沖縄本島北部12市町村に所在する高等学校を令和5(2023)年3月に卒業見込の者又は令和4(2022)年4月1日から令和4(2022)年10月31日までに卒業した者。 ②令和4(2022)年3月31日以前から1年以上継続して沖縄本島北部12市町村に住所を有し居住している者※1で、高等学校を令和5(2023)年3月に卒業見込の者又は令和4(2022)年4月1日から令和4(2022)年10月31日までに卒業した者。 ③高等学校を令和5(2023)年3月に卒業見込の者又は令和4(2022)年4月1日から令和4(2022)年10月31日までに卒業した者の保護者※2、配偶者又は一親等の親族が令和4(2022)年3月31日以前から1年以上継続して沖縄本島北部12市町村に住所を有し居住している者※1。 ※1 令和4(2022)年3月31日時点で既に1年以上の継続在学期間があることを指しています ※2 保護者とは、親権を行う者又は未成年後見人とする。  «沖縄本島北部及び北部12市町村とは・・・» 名護市、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、恩納村、宜野座村、金武町、伊江村、伊平屋村、伊是名村のことを指します。 * 上記②については、志願者本人で住民票抄本により確認してください。 * 上記③については、志願者本人で住民票謄本（保護者※1、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合）又は保護者※1、配偶者又は一親等の親族の住民票抄本と戸籍謄本（異なる世帯を成している場合）により確認してください。 * 不明な点がある場合は、名桜大学入試・広報課まで問い合わせください。	4.0以上						書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」「課題レポート」の資料をもとに、高等学校等における学びの成果や学習意欲等を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。課題レポートは、募集要項で提示する複数の課題の中から1題を選択し、実際に体験したことを踏まえたレポートを課します。入学後の学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力および看護学科についての理解や適性などを評価します。  面接：個人面接を行いません。個人面接では、面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、および看護学科についての理解や適性などを評価します。 ※面接では、アドミッションポリシーの理解、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。調査書や実績報告書等も活用します。			

令和5（2023）年度 人間健康学部（スポーツ健康学科・看護学科） 入学者選抜概要【第3報】

選抜区分	学科名	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	試験科目等	出願資格		願書受付期間 試験日 合格発表	備考	配点					合計	出題方針・評価方針
						出願資格や推薦基準	調査書の学習成績の状況			書類審査			個別学力検査			
										エントリーシート	調査書・実績報告書	課題レポート	面接	総合問題		
学校推薦型選抜	看護学科	(35)	北部枠指定校推薦 (7人以内)	無	<p>■面接（個人面接） ■書類審査（調査書等）</p>	<p>指定する高等学校及び人数 沖縄県北部12市町村に所在する公立高等学校とし、推薦できる人数は1高等学校につき1名とします。</p> <p>出願資格 (1) 高等学校を令和5(2023)年3月卒業見込みの者 (2) 看護学科のアドミッション・ポリシーを理解し、出身高等学校長が責任をもって推薦し、かつ、看護学科の定めた北部枠指定校推薦の推薦基準を満たしている者。なお、調査書の学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。</p> <p>[北部枠指定校推薦基準] 調査書の学習成績の状況：右記のとおり 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次のすべてに該当する者。 ①本学が指定する沖縄県北部地域内の公立高等学校を令和5(2023)年3月に卒業見込みの者 ②高等学校において、「化学基礎」と「生物基礎」の両方を履修していること ③看護学に深い関心を持ち、本学が実施する高大接続事業に参加して自身の学習計画を十分に検討した者 ④本学卒業後、沖縄県北部地域内の看護に携わっていく強い情熱と意欲を有する者 ⑤合格した場合、本学に必ず入学することを確約できる者</p>	<p>「国語」「数学」「外国語」「理科」「地理歴史」「公民」の学習成績の状況が平均で4.5以上</p>	<p>願書受付 2022年11月中旬</p> <p>試験日 2022年12月上旬</p> <p>合格発表 2022年12月下旬</p>	<p>■専願とする。 ※国際学部の学校推薦型選抜との併願は認めない</p> <p>■学校推薦型選抜の志願者で、大学入学共通テストを出願している場合、受験することを推奨する。なお、共通テスト受験の有無が合否に影響することはない。</p>	50	150	200	<p>書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」「課題レポート」の資料をもとに、高等学校等における学びの成果や学習意欲等を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。課題レポートは、募集要項で提示する複数の課題の中から1題を選択し、実際に体験したことを踏まえたレポートを課します。入学後の学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力および看護学科についての理解や適性などを評価します。</p> <p>面接：個人面接を行いません。個人面接では、面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、および看護学科についての理解や適性などを評価します。</p> <p>※面接では、アドミッションポリシーの理解、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、将来的に、北部地域の保健医療福祉に貢献する意欲などを重視し評価します。調査書や実績報告書等も活用します。</p>			

令和5（2023）年度 人間健康学部（スポーツ健康学科・看護学科） 入学者選抜概要【第3報】

選抜区分	学科名	試験区分	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	大学入学共通テストの利用科目	個別学力検査	出願資格	試験会場	願書受付期間 試験日 合格発表	備考	配点										出題方針・評価方針	
												書類審査		個別学力検査		大学入学共通テスト							合計
												エントリーシート	調査書・実績報告書	プレゼンテーション	面接/オンライン面接	総合問題	外国語	国語/数学	地理歴史・公民/理科	小計			
一般選抜	スポーツ健康学科	前期日程	40		有	<ul style="list-style-type: none"> <li>■外国語の科目（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語）から1科目を選択 *「英語」を選択する場合は、リーディングとリスニング双方を受験すること</li> <li>■国語、数学の科目から1科目を選択 *国語、数学の教科のうち2科目以上受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に利用する。</li> <li>■地理歴史・公民、理科の科目から1科目を選択 *理科については、次のア又はイのとおりとする。 ア：「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目（受験科目の組み合わせは問わない） イ：「物理」「化学」「生物」「地学」</li> <li>*数学、地理歴史・公民、理科の教科のうち2科目以上受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に利用。ただし、理科については次のとおりとする。 アに記載された2科目の得点が高得点の場合は、それを合否判定に利用（得点を1科目分とする） イに記載された1科目が高得点の場合は、その科目を合否判定に利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■プレゼンテーション・面接</li> <li>■書類審査（調査書等）</li> </ul>	<p>令和5(2023)年度大学入学共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する者</p>	<p>願書受付 2023年 1月下旬～2月上旬</p> <p>個別学力検査 2023年2月25日(土)</p> <p>合格発表 2023年3月上旬</p>	<p>■大学入学共通テストの成績、プレゼンテーション・面接及び書類審査をもとに総合的に合否判定する。</p> <p>■「地理歴史・公民」「理科」について、第1解答科目、第2解答科目は問わない。</p>	100	100	200	200	100	500	700	<p>大学入学共通テスト：高等学校における学習の達成度を評価します。教科は、外国語、国語・数学（内1科目選択）、地理歴史・公民・理科（内1科目選択）の3科目より、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」の評価を行います。 ※教科・科目については、大学入試概要を参照のこと。</p> <p>書類審査：「調査書」や「実績報告書」は高校学校等における活動や取り組みの状況を示す貴重な資料となります。高等学校等における学びの成果や姿勢を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。</p> <p>プレゼンテーション・面接：プレゼンテーションと、面接を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、およびスポーツ健康学科に対する適性などを評価します。 ※プレゼンテーションでは、事前に提示された問い(2023年1月下旬にHPにて発表予定)について、暗記した内容を機械的に述べるのではなく、的確でわかりやすく表現ができるかについて重視します。その後実施する個人面接では、プレゼンテーションの内容、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。面接では、調査書や実績報告書等も活用します。</p>					
		後期日程	10		有	<ul style="list-style-type: none"> <li>■外国語の科目（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語）から1科目を選択 *「英語」を選択する場合は、リーディングとリスニング双方を受験すること</li> <li>■国語、数学の科目から1科目を選択 *国語、数学の教科のうち2科目以上受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に利用する。</li> <li>■地理歴史・公民、理科の科目から1科目を選択 *理科については、次のア又はイのとおりとする。 ア：「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目（受験科目の組み合わせは問わない） イ：「物理」「化学」「生物」「地学」</li> <li>*数学、地理歴史・公民、理科の教科のうち2科目以上受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に利用。ただし、理科については次のとおりとする。 アに記載された2科目の得点が高得点の場合は、それを合否判定に利用（得点を1科目分とする） イに記載された1科目が高得点の場合は、その科目を合否判定に利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■面接（オンライン検討中）</li> <li>■書類審査（調査書等）</li> </ul>	<p>令和5(2023)年度大学入学共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する者</p>	<p>願書受付 2023年 1月下旬～2月上旬</p> <p>個別学力検査 2023年3月12日(日)</p> <p>合格発表 2023年3月下旬</p>	<p>■大学入学共通テストの成績、面接(オンライン検討中)及び書類審査をもとに総合的に合否判定する。</p> <p>■「地理歴史・公民」「理科」について、第1解答科目、第2解答科目は問わない。</p>	100	100	200	200	100	500	700	<p>大学入学共通テスト：高等学校における学習の達成度を評価します。教科は、外国語、国語・数学（内1科目選択）、地理歴史・公民、理科（内1科目選択）の3科目より、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」の評価を行います。 ※教科・科目については、大学入試概要を参照のこと。</p> <p>書類審査：「調査書」や「実績報告書」は高校学校等における活動や取り組みの状況を示す貴重な資料となります。高等学校等における学びの成果や姿勢を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。</p> <p>面接(オンライン検討中)：個人面接を行います。面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、およびスポーツ健康学科に対する適性などを評価します。 ※面接では、アドミッションポリシーの理解、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。調査書や実績報告書等も活用します。</p>					
一般選抜	看護学科	前期日程	45		有	<ul style="list-style-type: none"> <li>■国語</li> <li>■英語（リーディング・リスニング）</li> <li>■地理歴史・公民から1科目を選択</li> <li>■数学（「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」から1科目を選択） *数学2科目を受験した場合は高得点の1科目を採用する。</li> <li>■理科 次のア・イ・ウの中から1科目を受験 ア：「化学基礎」と「生物基礎」で1科目 イ：「化学」 ウ：「生物」</li> <li>*地理歴史・公民、理科の教科のうち2科目以上受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に利用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■総合問題</li> <li>■面接（個人面接）</li> <li>■書類審査（調査書等）</li> </ul>	<p>令和5(2023)年度大学入学共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する者</p>	<p>願書受付 2023年 1月下旬～2月上旬</p> <p>個別学力検査 2023年2月25日(土)</p> <p>合格発表 2023年3月上旬</p>	<p>■大学入学共通テストの成績、総合問題、面接及び書類審査をもとに総合的に合否判定する。</p> <p>■「地理歴史・公民」「理科」について、第1解答科目、第2解答科目は問わない。</p>	50	100	100	100	100	100	100	500	750	<p>大学入学共通テスト：高等学校における学習の達成度を評価します。教科は、英語（リーディング・リスニング）・国語・数学・理科（①化学基礎+生物基礎 ②生物 ③化学の中から1科目以上選択）・地理歴史又は公民（1科目以上選択）の5科目より、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」の評価を行います。</p> <p>書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校等における学びの成果や学習意欲等を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。</p> <p>総合問題：「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価するために、日本語を素材とする課題文読解型および図表分析型の混合問題などを出題します。</p> <p>面接：個人面接を行いません。個人面接では、面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、および看護学科についての理解や適性などを評価します。</p>			
		後期日程																					

令和5（2023）年度 人間健康学部（スポーツ健康学科・看護学科）入学者選抜概要【第3報】

選抜区分	学科名	募集人員	大学入学共通テスト利用の有無	試験科目等	出願資格	試験会場	願書受付期間 試験日 合格発表	備考	配点					出題方針・評価方針
									書類審査		個別学力検査		合計	
									エントリーシート	実績報告書	面接	総合問題		
社会人特別選抜	スポーツ健康学科	若干人	無	<ul style="list-style-type: none"> <li>■総合問題</li> <li>■面接</li> <li>■書類審査（エントリーシート、実績報告書）</li> </ul>	次の①から③のいずれかに該当する者 ①日本の高等学校を卒業又は日本国で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない） ②日本国籍以外の国籍を有し、在留資格が定住者となっている者で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない） ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等の学力があると認められる者で、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない）	本学	願書受付 2022年11月中旬  試験日 2022年12月上旬  合格発表 2022年12月下旬		100	100	100	300	書類審査：「エントリーシート」及び「実績報告書」の資料をもとに、社会人としての経験や学習意欲等を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。  総合問題：「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価するために、小論文による日本語力を問う問題を中心に、一部英語力を問う問題、基礎的な数学・理科の能力を問う問題、図形・データに関する基礎的な問題などを含む形式にて、総合的に出題します。  面接：個人面接を行います。面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、およびスポーツ健康学科に対する適性などを評価します。 ※面接では、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。面接では、エントリーシート及び実績報告書も活用します。	
	看護学科	若干人	無	<ul style="list-style-type: none"> <li>■総合問題</li> <li>■面接</li> <li>■書類審査</li> </ul>	次の①から③のいずれかに該当する者 ①日本の高等学校を卒業又は日本国で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない） ②日本国籍以外の国籍を有し、在留資格が定住者となっている者で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない） ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等の学力があると認められる者で、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない）	本学	願書受付 2022年11月中旬  試験日 2022年12月上旬  合格発表 2022年12月下旬		50	100	200	350	書類審査：「エントリーシート」の資料をもとに、社会人としての経験や学習意欲等を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。  総合問題：「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価するために、日本語および英語を素材とする課題文読解型および図表分析型の混合問題、数学や理科（生物・化学）の基礎的な知識を問う内容を含む問題など、総合的に出題します。  面接：個人面接を行いません。個人面接では、面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、および看護学科についての理解や適性などを評価します。面接では、エントリーシート及び実績報告書も活用します。	
帰国生徒特別選抜	スポーツ健康学科	若干人	無	<ul style="list-style-type: none"> <li>■総合問題</li> <li>■面接</li> <li>■書類審査（エントリーシート、実績報告書）</li> </ul>	次の①②のすべてに該当する者 ①日本国籍を有する者 ②外国の正規の学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を卒業（修了）又は令和5(2023)年3月31日までに卒業（修了）見込の者。ただし、最終学年を含め2年以上継続して外国の正規教育制度に基づく学校教育を受けていた（いる）者とする。	本学	願書受付 2022年11月中旬  試験日 2022年12月上旬  合格発表 2022年12月下旬		100	100	100	300	書類審査：「エントリーシート」及び「実績報告書」の資料をもとに、社会人としての経験や学習意欲等を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。  総合問題：「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価するために、小論文による日本語力を問う問題を中心に、一部英語力を問う問題、基礎的な数学・理科の能力を問う問題、図形・データに関する基礎的な問題などを含む形式にて、総合的に出題します。  面接：個人面接を行います。面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、およびスポーツ健康学科に対する適性などを評価します。 ※面接では、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。面接では、エントリーシート及び実績報告書も活用します。	



令和5（2023）年度 人間健康学部（スポーツ健康学科・看護学科）入学者選抜概要【第3報】

選抜区分	学科名	募集人員	大学入学共通テスト利用の有無	試験科目等	出願資格	試験会場	願書受付期間 試験日 合格発表	備考	配点					出題方針・評価方針
									書類審査		個別学力検査		合計	
									エントリーシート	実績報告書	面接	総合問題		
外国人留学生特別選抜	スポーツ健康学科	若干人	無	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 総合問題</li> <li>■ 面接</li> <li>■ 書類審査（エントリーシート、実績報告書）</li> </ul>	次の①から④のすべてに該当し、かつ⑤又は⑥のいずれかに該当する者で、本学入学後の在留資格が「留学」となる者。 ①日本国籍を有しない者。 ②出入国管理難民認定法に基づく大学入学に支障のない在留資格を有する者。 ③修学に必要な日本語の能力を有する者。 ④外国の正規の学校教育における12年の課程を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者。 ⑤独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の「日本語」の受験について、次のいずれかに該当する者。 ア：「2021年度日本留学試験（6月実施）」を受験済みの者 イ：「2021年度日本留学試験（11月実施）」を受験済みの者 ウ：「2022年度日本留学試験（6月実施）」を受験済みの者 エ：「2022年度日本留学試験（11月実施）」を受験済みの者 ＊日本留学試験の「日本語」の得点が250点以上取得した者を対象に合否判定を行う。 ⑥独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する日本語能力試験N2 以上に合格した者。	本学	願書受付 2022年11月中旬  試験日 2022年12月上旬  合格発表 2022年12月下旬		100	100	100	300	書類審査：「エントリーシート」及び「実績報告書」の資料をもとに、社会人としての経験や学習意欲等を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。  総合問題：「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価するために、小論文による日本語力を問う問題を中心に、一部英語力を問う問題、基礎的な数学・理科の能力を問う問題、図形・データに関する基礎的な問題などを含む形式にて、総合的に出題します。  面接：個人面接を行います。面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、およびスポーツ健康学科に対する適性などを評価します。 ※面接では、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。面接では、エントリーシート及び実績報告書も活用します。	
3年次編入学試験	スポーツ健康学科	5	無	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 総合問題</li> <li>■ 面接</li> <li>■ 書類審査（エントリーシート、実績報告書）</li> </ul>	次の①から⑤のいずれかに該当する者 ①大学を卒業した者又は大学に2年以上在籍し、60単位以上取得した者又は見込の者 ②短期大学を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者 ③高等専門学校を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者 ④専修学校の専門課程のうち文部科学大臣の定める基準(修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1700時間以上又は62単位以上であること)を満たすものを修了した者(ただし、学校教育法第56条に規定する大学入学資格を有する者に限る)又は令和5(2023)年3月に修了見込の者 ⑤外国の正規の学校教育における14年の課程を卒業(修了)した者又は令和5(2023)年3月に卒業(修了)見込の者 ＊外国人留学生志願者は下記の条件を満たすこと 日本留学試験(指定する試験実施日あり)の日本語の聴解・聴読解、読解、記述の合計点数が280点以上の得点を有する者又は日本語能力試験N1(1級)以上の取得者。	本学	願書受付 2022年11月中旬  試験日 2022年12月上旬  合格発表 2022年12月下旬		100	100	100	300	書類審査：「エントリーシート」及び「実績報告書」の資料をもとに、社会人としての経験や学習意欲等を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。  総合問題：「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価するために、小論文による日本語力を問う問題を中心に、一部英語力を問う問題、基礎的な数学・理科の能力を問う問題、図形・データに関する基礎的な問題などを含む形式にて、総合的に出題します。  面接：面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、およびスポーツ健康学科に対する適性などを評価します。 ※面接では、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。面接では、エントリーシート及び実績報告書も活用します。	
	看護学科	5	無	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 総合問題</li> <li>■ 面接（個人面接）</li> <li>■ 書類審査</li> </ul>	次の①から③のいずれかに該当する者 ①看護師の国家試験受験資格が取得できる短期大学の当該学科を卒業した者又は令和5(2023)年3月31日までにこれを卒業見込である者 ②看護師の国家試験受験資格が取得できる専修学校の当該専門課程を修了した者又は令和5(2023)年3月31日までにこれを修了見込である者※ ③看護師の国家試験受験資格が取得できる高等学校の専攻科(5年一貫看護師養成課程、看護師養成課程2年課程を含む)で看護師になるために必要な課程を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者※  ②及び③の出願資格について、注意事項があります。募集要項において必ず確認すること	本学	願書受付 2022年11月中旬  試験日 2022年12月上旬  合格発表 2022年12月下旬		50	100	200	350	書類審査：「エントリーシート」の資料をもとに、学びの成果や学習意欲等を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。  総合問題：「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価するために、日本語および英語を素材とする課題文読解型および図表分析型の混合問題、数学や理科（生物・化学）の基礎的な知識を問う内容を含む問題など、総合的に出題します。  面接：個人面接では、面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、および看護学科についての理解や適性などを評価します。面接では、エントリーシート及び実績報告書も活用します。	

以下にお知らせする令和5(2023)年4月開設予定の国際学部(国際文化学科、国際観光産業学科)および人間健康学部健康情報学科に関する内容は予定であり、文部科学省への設置手続きの過程において、変更があり得ます。

## 令和5(2023)年度(構想)人間健康学部(健康情報学科)入学者選抜概要【第3報】

選抜区分	学科名	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	試験科目等	出願資格		試験会場	願書受付期間 試験日 合格発表	備考	配点								出題方針・評価方針	
						出願資格や推薦基準 [一般推薦：共通テストの利用科目]	調査書の学習成績の状況				書類審査		個別学力検査		大学入学共通テスト					合計
											エントリーシート	調査書・実績報告書	総合問題	面接	数学	英語	国語	地理歴史・公民		
学校推薦型選抜	健康情報学科	35	一般推薦(共通テスト有)	10	有	<b>【推薦基準】</b> 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、高等学校を令和4(2022)年に卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者 <b>[共通テストの利用科目]</b> ■数学 数学①の2科目から1科目、数学②の「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」から1科目、計2科目を選択する ■英語(リーディング・リスニング)、国語、地理歴史・公民、理科から2教科・2科目を選択。ただし、理科①を選択する場合は2教科・3科目となる。 *3教科・3科目以上受験した場合は高得点の2教科・2科目を合否判定に利用する(理科①の場合は2教科・3科目)。 *「英語」はリーディング100点、リスニング100点 *「国語」は大学入学共通テストの配点と同様200点満点、「地理歴史・公民」「理科」は200点満点に換算する。 *教科・科目の利用方法 次の4教科から2教科を選択の上、当該2教科からそれぞれ1科目、合計2科目を合否判定に利用する。ただし、理科①の2科目を利用する場合、合計3科目とする。 「外国語」…「英語(リーディング・リスニング)」 「国語」…「国語」 「地理歴史・公民」…10科目から1科目 「理科」…理科①の4科目から2科目※、又は理科②の4科目から1科目 ※理科①から2科目を受験し、当該2科目が高得点の場合は、当該2科目を合否判定で利用する。(得点を1科目分とし200点満点に換算する。受験科目の組み合わせは問わない)。 ・文部科学省への健康情報学科の設置手続において、審査継続による保留等で大学入学共通テストの利用ができなかった場合は、個別学力検査により入学者選抜を行います	4.0以上	オンライン(検討中)	願書受付 2022年11月中旬 試験日 2022年12月中旬 合格発表 2023年2月上旬	■専願とする。  ※国際学部国際文化学科・国際観光産業学科、人間健康学部スポーツ健康学科・看護学科の学校推薦型選抜との併願は認めない	100	100	200	200	400	600	800	<b>【全種別共通】</b> 書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校教育の学習成果、豊かな個性、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、健康情報学科の理解度などを評価します。  <b>【全種別共通】</b> 面接：個人方式の面接です。エントリーシート、調査書、実績報告書の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、健康情報学科の理解度を評価します。		
			専門高校及び総合学科推薦	5	無	<b>【推薦基準】</b> 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①②のいずれかに該当する者 ①高等学校の職業教育を主とする学科(商業、工業、農業、水産、情報、福祉、看護等)の高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者 ②高等学校の総合学科を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者	4.0以上	本学	願書受付 2022年11月中旬  試験日 2022年12月中旬  合格発表 2022年12月下旬	■「専門高校及び総合学科推薦」「沖縄・北部枠推薦」「北部指定校推薦」の志願者で、大学入学共通テストを出願している場合、受験することを推奨する。なお、共通テスト受験の有無が合否に影響することはない。	100	100	100				300	<b>【一般推薦(共通テスト有)】</b> 大学入学共通テスト：高等学校教育における数学に加え、その他の教科から高得点の2科目を評価します。  <b>【専門高校及び総合学科推薦、沖縄・北部枠推薦】</b> 総合問題：学力の三要素に含まれる「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価するために、図表やデータを含んだ記事や論文を読んだ上で、それらを読解するために必要な語彙力、英語力、数量的分析力を問う問題に加え、自らの意見を論理的に記述する問題を中心に出題します。		
			沖縄・北部枠推薦	20(北部枠指定校推薦の7人以内を含む)	無	<b>【推薦基準】</b> 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①及び②に該当する者 ①沖縄県内所在の高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者 ②人物が優秀で出身高等学校長が責任を持って推薦し、かつ、学科の定めた推薦基準を満たしている者	4.0以上										300			
			北部枠指定校推薦	(7人以内)	無	指定する高等学校及び人数 沖縄県北部12市町村に所在する公立高等学校とし、推薦できる人数は1高等学校につき1名とします。  <b>[北部枠指定校推薦基準]</b> 調査書の学習成績の状況：右記のとおり 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、本学が指定する沖縄県北部地域内の公立高等学校を令和5(2023)年3月に卒業見込みの者	4.5以上			「国語」「数学」「外国語」「理科」「地理歴史」「公民」の学習成績の状況が平均で4.5以上							200			

以下にお知らせする令和5(2023)年4月開設予定の国際学部(国際文化学科、国際観光産業学科)および人間健康学部健康情報学科に関する内容は予定であり、文部科学省への設置手続きの過程において、変更があり得ます。

### 令和5(2023)年度(構想)人間健康学部(健康情報学科)入学者選抜概要【第3報】

選抜区分	学科名	試験区分	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	大学入学共通テストの利用科目 ※文部科学省への健康情報学科の設置手続において、審査継続による保留等で大学入学共通テストの利用ができなかった場合は、個別学力検査により入学者選抜を行います	個別学力検査	出願資格	試験会場	願書受付期間 試験日 合格発表	備考	配点										出題方針・評価方針						
												書類審査		個別学力検査		大学入学共通テスト							合計					
												エントリーシート	調査書・実績報告書	面接	総合問題	英語	国語	数学	地理歴史・公民	理科								
一般選抜	健康情報学科	前期日程	35		有	<ul style="list-style-type: none"> <li>■国語</li> <li>■英語 (リーディング・リスニング)</li> <li>■地理歴史・公民から1科目を選択 * 2科目以上受験した場合は高得点の1科目を合否判定に利用</li> <li>■数学 数学①の2科目から1科目、数学②の「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」から1科目、計2科目を選択する</li> <li>■理科から1科目を選択 * 理科については次のア又はイに記載された科目から1科目 ア:「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目を選択(受験科目の組み合わせは問わない) イ:「物理」「化学」「生物」「地学」 ※アに記載された科目を2科目受験した場合は、その得点を1科目分として合否判定に利用 ※イに記載された科目を2科目受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に利用 ※アに記載された2科目とイに記載された1科目の両方を受験した場合、高得点のいずれかを合否判定に利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■総合問題</li> <li>■書類審査(調査書等)</li> </ul>	<p>令和5(2023)年度大学入試共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和4(2022)年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p>	本学	<p>願書受付 2023年 1月下旬～2月上旬</p> <p>個別学力検査 2023年2月25日(土)</p> <p>合格発表 2023年3月上旬</p>									100	200	200	200	100	100	1,100	<p>書類審査:「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校教育の学習成果、豊かな個性、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、健康情報学科の理解度などを評価します。</p> <p>大学入学共通テスト:高等学校教育における教科(英語、数学、国語、理科、社会等)の内容をバランスよく修得しているかを評価します。</p> <p>総合問題:学力の三要素に含まれる「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価するために、図表やデータを含んだ記事や論文を読んだ上で、それらを読解するために必要な語彙力、英語力、数量的分析力を問う問題に加え、自らの意見を論理的に記述する問題を中心に出题します。</p>		
		後期日程	10		有	<ul style="list-style-type: none"> <li>■国語</li> <li>■英語 (リーディング・リスニング)</li> <li>■地理歴史・公民から1科目を選択 * 2科目以上受験した場合は高得点の1科目を合否判定に利用</li> <li>■数学 数学①の2科目から1科目、数学②の「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」から1科目、計2科目を選択する</li> <li>■理科から1科目を選択 * 理科については次のア又はイに記載された科目から1科目。 ア:「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目を選択(受験科目の組み合わせは問わない) イ:「物理」「化学」「生物」「地学」 ※アに記載された科目を2科目受験した場合は、その得点を1科目分として合否判定に利用 ※イに記載された科目を2科目受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に利用 ※アに記載された2科目とイに記載された1科目の両方を受験した場合、高得点のいずれかを合否判定に利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■書類審査(調査書等)</li> </ul>	<p>令和5(2023)年度大学入試共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和4(2022)年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p>	本学	<p>願書受付 2023年 1月下旬～2月上旬</p> <p>個別学力検査 2023年3月12日(日)</p> <p>合格発表 2023年3月上旬</p>									100						200	200	100	100

## 令和5(2023)年度(構想)人間健康学部(健康情報学科)入学者選抜概要【第3報】

選抜区分	学科名	募集人員	大学入学 共通テスト 利用の有無	試験科目等	出願資格	試験 会場	願書受付期間 試験日 合格発表	備考	配点			出題方針・評価方針
									個別学力検査		合計	
									面接	総合 問題		
社会人 特別選抜	健康情報 学科	若干人	無	■総合問題 ■面接	次の①から③のいずれかに該当する者 ①日本の高校卒業又は日本国で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者(就職の有無は問わない) ②日本国籍以外の国籍を有し、在留資格が定住者となっている者で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者(就職の有無は問わない) ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者(就職の有無は問わない)	本学	願書受付 2022年11月中旬  試験日 2022年12月上旬  合格発表 2022年12月下旬		100	100	200	総合問題：学力の三要素に含まれる「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価するために、図表やデータを含んだ記事や論文を読んだ上で、それらを読解するために必要な語彙力、英語力、数量的分析力を問う問題に加え、自らの意見を論理的に記述する問題を中心に出題します。  面接：個人方式の面接です。「エントリーシート」等の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、健康情報学科の理解度を評価します。
帰国生徒 特別選抜	健康情報 学科	若干人	無	■総合問題 ■面接	次の①②のすべてに該当する者 ①日本国籍を有する者 ②外国の正規の学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)を卒業(修了)又は令和5(2023)年3月31日までに卒業(修了)見込の者。ただし、最終学年を含め2年以上継続して外国の正規教育制度に基づく学校教育を受けていた(いる)者とする	本学	願書受付 2022年11月中旬  試験日 2022年12月上旬  合格発表 2022年12月下旬		100	100	200	総合問題：学力の三要素に含まれる「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価するために、図表やデータを含んだ記事や論文を読んだ上で、それらを読解するために必要な語彙力、英語力、数量的分析力を問う問題に加え、自らの意見を論理的に記述する問題を中心に出題します。  面接：個人方式の面接です。「エントリーシート」等の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、健康情報学科の理解度を評価します。
外国人留学生 特別選抜	健康情報 学科	若干人	無	■総合問題 ■面接	次の①から④のすべてに該当し、かつ⑤又は⑥のいずれかに該当する者で、本学入学後の在留資格が「留学」となる者。 ①日本国籍を有しない者。 ②出入国管理難民認定法に基づく大学入学に支障のない在留資格を有する者。 ③修学に必要な日本語の能力を有する者。 ④外国の正規の学校教育における12年の課程を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者。 ⑤独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の「日本語」の受験について、次のいずれかに該当する者。 ア：「2021年度日本留学試験(6月実施)」を受験済みの者 イ：「2021年度日本留学試験(11月実施)」を受験済みの者 ウ：「2022年度日本留学試験(6月実施)」を受験済みの者 エ：「2022年度日本留学試験(11月実施)」を受験済みの者 *日本留学試験の「日本語」の得点が250点以上取得した者を対象に合否判定を行う。 ⑥独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する日本語能力試験N2以上に合格した者。	本学	願書受付 2022年11月中旬  試験日 2022年12月上旬  合格発表 2022年12月下旬		100	100	200	総合問題：学力の三要素に含まれる「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価するために、図表やデータを含んだ記事や論文を読んだ上で、それらを読解するために必要な語彙力、英語力、数量的分析力を問う問題に加え、自らの意見を論理的に記述する問題を中心に出題します。  面接：個人方式の面接です。「エントリーシート」等の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、健康情報学科の理解度を評価します。